

令和8年度 石狩市 組織運営方針

環境市民部

部の役割

環境分野としては、2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた温室効果ガス排出削減・創エネ及び省エネ、生活環境の保全、資源循環と適正処理の徹底、野生動物との共生と生物多様性の保全に向けた各種施策を一体で進め、豊かな自然と人の暮らしが調和する、持続可能な地域の実現を目指します。

市民生活分野としては、市民に身近な行政サービスである窓口業務の向上に努めるほか、人権尊重・市民共同参画・多様性の理解促進、市民参加・協働、火葬場・墓地管理、交通安全・防犯、犯罪被害者等支援、消費者被害防止など、市民と密接に関わる施策を総合的に推進し、「市民一人ひとりがいきいきと輝き、安心して暮らせるまち」を目指します。

環境市民部

環境政策課

環境保全課

自然保護課

石狩浜海浜植物保護センター

ごみ・リサイクル課

広聴・市民生活課

石狩市消費生活センター

市民課

基本方針

- 地球温暖化対策をさらに推進する(環境政策課)
- 安心・安全な生活環境づくりを推進する(環境保全課)
- 生物多様性の保全及び持続可能な利用を図る(自然保護課)
- 石狩浜の貴重な海浜生態系の保護・保全を図る(石狩浜海浜植物保護センター)
- ごみの減量化及び適正処理の推進により、持続可能な資源循環型社会の形成を図る(ごみ・リサイクル課)
- 市民との協働により安全で安心な暮らしを守る(広聴・市民生活課)
- 市民の消費生活の安全確保と消費生活センターの運営(石狩市消費生活センター)
- 行政活動への市民協働・市民参加を推進する(広聴・市民生活課)
- 住民記録、戸籍、マイナンバーカード、国民年金に関する市民サービスを安定的に提供する(市民課)

重点事業

- ① 公共施設の脱炭素化に向けた取組の加速(環境政策課)
- ② ゼロカーボンシティ実現に向けた意識啓発・行動変容の推進(環境政策課)
- ③ 人とヒグマとのあつれきの低減(環境保全課)
- ④ 生物多様性地域戦略及びアクションプランに基づく施策の実施(自然保護課)
- ⑤ 石狩浜海浜植物保護センターの運営(石狩浜海浜植物保護センター)
- ⑥ 4R の推進によるごみ減量化の促進(ごみ・リサイクル課)
- ⑦ 持続可能なごみ処理体制の構築(広域処理の推進)(ごみ・リサイクル課)
- ⑧ 市民協働による安全安心な社会の構築(広聴・市民生活課)
- ⑨ 市民共同参画社会の推進(広聴・市民生活課)
- ⑩ いしかり寄り添い支援型プラス事業の実施(広聴・市民生活課)
- ⑪ 消費生活センターを中心とした消費者保護行政の推進(石狩市消費生活センター)
- ⑫ 市民参加・市民協働の推進(広聴・市民生活課)

各重点事業の詳細

① 公共施設の脱炭素化に向けた取組の加速(環境政策課)

地球温暖化対策推進計画(事務事業編)に基づいて、市内公共施設における最大限の再生可能エネルギー導入及びマイクログリッド構築を進め、脱炭素化を目指す。

② ゼロカーボンシティ実現に向けた意識啓発・行動変容の推進(環境政策課)

市民・事業者・市が一丸となって脱炭素行動(デコ活)に取り組む機運を醸成するため、市民の省エネ機器及び宅配ボックス購入費等の一部を補助するほか、市内イベントや小中学校での出前授業、出前講座などの機会を活用して、環境意識の啓発・情報発信を図る。

③ 生活環境の保全(環境保全課)

大気汚染防止法、水質汚濁防止法、土壌汚染防止法に基づき、生活環境の保全のための監視・モニタリングを実施する。

④ 人とヒグマとのあつれきの低減(環境保全課)

ヒグマによる人身被害を防止するため、人里への出没抑制及びヒグマ捕獲従事者の育成を図る春期管理捕獲を実施し、人とヒグマとのあつれきの低減に努める。

⑤ 「いしかり生き物かけはし戦略」に基づく取組の推進(自然保護課)

本市における豊かな生物多様性の保全及びその将来への継承を基本とし、生物多様性基本法に基づく地域戦略を踏まえ、各種施策を総合的かつ着実に推進する。

⑥ 「アカモズアクションプラン」に基づく取組の推進(自然保護課)

近年、個体数が急速に減少している希少種「アカモズ」について、市域内の繁殖適地の環境保全を進めるため、行動計画に基づき取組を推進する。

⑦ 海浜植物等保護地区の管理・保全(石狩浜海浜植物保護センター)

海浜植物等保護地区の適切な管理・保全を図るため、巡視及び柵・ロープ等の維持管理に努めるほか、保護地区の普及啓発を推進し、「自然ふれあい地区」の適切な利活用の促進を図る。

⑧ 4R の推進・資源循環型社会の構築(ごみ・リサイクル課)

4R を推進し、ごみ排出量の削減を図るため、住民・事業者への啓発や分別の徹底に加え、食品ロスの削減やリユースの促進など、具体的な行動変容につながる施策を実施する。

R6 年度				本年度
項目	目標	実績	達成率	目標
家庭系ごみ 原単位 (資源ごみ及び集団資源回収を除く)	459g/人・日	456g/人・日	100%	453g/人・日
事業系ごみ 排出量	4,322t/年	5,766t/年	75.0%	4,215t/年

⑨ 持続可能なごみ処理体制の構築(広域処理の推進)(ごみ・リサイクル課)

広域処理を見据え、関係自治体との協議を進めるとともに、廃棄物処理施設に係る基本構想の策定を行い、効率的かつ安定的なごみ処理体制の構築を図る。

⑩ 生活安全・交通安全対策の充実(広聴・市民生活課)

市民が安心して暮らせるよう、交通安全の啓蒙・啓発に努めるとともに、子ども・高齢者等を対象に交通安全教室を実施する。

【子ども・高齢者の人身事故件数】

R7年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
R6年度実績 (40件)から減	41件	▲2.5%	R7年度実績 (41件)から減

⑪ 市民共同参画社会の推進(広聴・市民生活課)

第5次石狩市市民共同参画計画(R8～12)に適合した各種施策事業を展開する。

【DV相談窓口の連絡先を知っている方の割合】

R7年度			第5次計画
目標	実績	達成率	目標
—	22.7%	—	50%

【パートナーシップ宣誓制度の認知度】

R7年度			第5次計画
目標	実績	達成率	目標
—	20.3%	—	50%

⑫ いしかり寄り添い支援型プラス事業の実施(広聴・市民生活課)

生理の貧困を含む、課題や困難を抱える女性への支援を進めるため、女性相談や女性相談サロンの実施、生理用品の配布及び相談員育成のためのカウンセリング研修等を開催する。

⑬ 消費者行政の推進(消費生活センター)

消費者問題の複雑化・多様化を背景に高齢者などを狙った悪質商法や特殊詐欺等の被害防止と、市民の消費生活の安定・向上を図るため、消費者からの相談対応や被害防止のための情報発信を行う。

【消費生活相談件数】

R7年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
R6年度実績 (335件)から減	346件	▲3.3%	R7年度実績 (346件)から減

⑭ 市民参加・市民協働の推進(広聴・市民生活課)

協働の推進は、息の長い取組が必要であり、「市民・職員双方の協働意識啓発」、「協働事業の具体化促進及びレベルアップ」などのほか、「協働の担い手となる市民活動の推進」も継続的に取り組む。